2022/10/18

基本理念	基本方針	施策	施策の方向性			具体的な事業の項目	実施主体						実施時期						目標とする指標
			維持	見直	発展		綾部市	西日本JR	京都交通	タクシー事業者	その他関係者	地域住民	R5	R6	R7	R8	R9	R10以降	
みんなで紡ぎ、乗って育てる、わたしたちの公共交通 ～公共交通の安定的なサービス提供による安全安心な暮らしの実現～	地域内交通の維持と利便性向上	①－1 あやバスのダイヤやルートの見直し	○	○		あやバスのダイヤやルートの見直し	○						ダイヤ	R6.4新ダイヤでの運行			R9.4新ダイヤ運		
					○	綾部駅北口のあやバス乗入れ	○						乗入れ						
					○	まちなか循環ルートの検討	○						実現可能性の検討						
		①－2 地域拠点までのラストワンマイル対策			○	先行事例による地域主体の移動手段導入のための講演会の実施	○				○	○	導入を希望する地域等に応じて、適宜講演会等を実施						
					○	地域拠点を起終点としたデマンド型の移動手段の導入	○					○	導入検討～運行開始						
		①－3 駅やバス停の待合環境の向上		○	○	バス停の待合環境の整備を検討	○		○				検討						
				○	○	JR高津駅のバリアフリー対策	○	○					工事着手に向けた協議						
		①－4 タクシーとの連携による外出支援			○	運転免許自主返納者へのタクシーチケット配布の検討	○			○			検討						
				○	○	タクシー車両を活用した夜間時間帯のあやバス増便の検討	○			○			調査実施、実証	実証	本格導入に向けた検討				
				○	○	あやバス区間定期券(学割)の購入者に対するタクシー利用サービスの検討	○			○			検討						
		①－5 健康長寿定期65の拡充		○	○	京都交通での健康長寿定期65の適用	○		○				適用に向けた調整						
		①－6 あやバスの維持存続・サービス見直し等に関する基準づくり	○	○		綾部市コミュニティバス等の見直し・新設のガイドライン（仮称）の作成	○						ガイドライン作成検討		運用		必要に応じて適宜見直し		
	広域的な連携・交流の強化	②－1 あやバスと鉄道等とのダイヤ接続		○		あやバスと鉄道等とのダイヤ調整	○						ダイヤ	実施		ダイヤ	実施		
		②－2 大学生の通学運賃補助の継続実施	○			綾部市鉄道利用通学費補助金の継続・拡充	○						運賃補助制度継続実施・拡充の検討						
		②－3 子どもの帰宅時間帯の交通手段の確保		○	○	高校生の帰宅時間帯でのあやバス増便の検討	○						調査実施、実証	実証	本格導入に向けた検討				
		②－4 公共交通を使った観光の促進		○		公共交通による市内観光モデルルートや市外企画旅行の作成	○	○	○	○	○		検討	随時実施					
					○	京都市内からの来訪者に対する企画乗車券の検討	○		○				検討				実施		市内の公共交通の利用者数の維持・確保
	公共交通を支える人材と意識の育成	③－1 人材確保対策（人材不足解消）			○	運転手体験を含めた企業説明会や中学・高校生向けの職業体験の実施	○			○	○		随時実施						あやバスの運行の維持・確保
					○	広報あやべ「ねっと」でのバス・タクシー運転手の求人情報の掲載	○			○	○		随時実施						ラストワンマイルの確保
					○	求人サイトの掲載費用や受験資格特例教習の一部支援	○			○	○		随時実施						
		③－2 モビリティ・マネジメントの実施	○			自治体職員への公共交通利用促進の働きかけ	○						随時実施						市民の公共交通に対する意識の改善
			○			あやバス絵画展の実施	○					○	随時実施						
			○			児童や高齢者等を対象としたあやバスの乗り方教室の開催	○					○	随時実施						
					○	綾部駅または福知山駅での職場見学	○	○					企画検討	実施					
					○	小・中学生を対象とした休日のあやバス無料化を検討	○						企画検討	実証実験	本格導入に向けた検討				
		③－3 あやバスモニター制度の実施	○			あやバスモニター制度の実施	○					○		開催			開催		
		③－4 あやバス運転手の接遇サービス向上	○	○		運転手の接遇サービス向上のための研修の実施	○						随時実施						
					○	車内アナウンスの環境整備	○						随時実施						
	最新の情報技術の活用や情報発信の強化	④－1 情報発信の強化・多様化・周知徹底		○		最新の情報発信ツールを活用したあやバス情報の発信	○						情報発信ツールのトレンドに応じて随時対応						
				○		情報発信の強化	○				○		検討	実施					
		④－2 公共交通のキャッシュレス化（交通系ICカードシステム等）の拡充			○	運転免許自主返納者に対するICOCA購入費用補助の検討	○	○					検討						
					○	バスやタクシーでのキャッシュレス化の検討	○		○	○			検討						
		④－3 高齢者向けの公共交通利用教室の実施	○			JR西日本と連携したスマホ教室の実施	○	○					随時実施						
					○	スムーズな乗車券等購入のための人員配置強化	○	○					検討	実施					
		④－4 産官学連携によるデジタル技術等を用いた交通課題解消の研究			○	あやバスの位置情報や遅延情報の発信	○						検討			実施可能な取組から着手			
					○	あやバスの静的GTFS整備及びJR西日本スマホアプリ(WESTER)との連携	○	○					検討	連携					
					○	自動運転やMaaSなどの産官学連携による最新技術の導入に向けた研究	○	○	○	○	○		事例研究						